

令和8年度 盛岡市立河南中学校まなびフェスト

【校訓】 自立 協力 向上 (昭和28年制定) 【学校教育目標】 知力 体力 品性に充ちた 逞しい生徒

「ハピネス 河南」の創造

「夢や希望をいだいて登校し、充実感をもって下校できるハピネススクール」の実現

目指す像		信頼される教職員「信頼は学校の生命線」	生き生きと輝く生徒	家庭の協力と協働
ハピネス		<ul style="list-style-type: none"> 生徒・保護者・地域からの信頼が厚く、やりがいを感じている。 生徒が「変わる瞬間」に立ち会えたり、生徒や教職員と感動や喜びを共有できたりなど、生徒の成長と教職員の一体感を感じている。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校が楽しいと感じている。 ⇒まず安心 「わかった！ できた！ 認められた！」喜びを感じている。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校と協力し、子どもの成長を感じている。
知力	五動態	<ul style="list-style-type: none"> 対話的な学びを通して、よく聴き、考えを深め、表現する授業づくりを行います。 【主体的・対話的で深い学びの実現】 授業内容が家庭学習で定着するよう指導・支援を行います。 【授業と連動した家庭学習の指導】 	<ul style="list-style-type: none"> 授業では、考えを深め、表現する活動に粘り強く取り組みます。 授業内容がわかります。 毎日家庭学習に取り組みます。 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭学習の時間確保や習慣づくりに協力します。
	体力	<ul style="list-style-type: none"> 新体力テスト等の調査を活用し、生徒の体力増強、健康増進を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> 体力向上や健康増進に積極的に取り組みます。 	<ul style="list-style-type: none"> 体力向上や健康増進を支援します。
品性	磨き	<ul style="list-style-type: none"> あいさつ、言葉遣いの指導を行うとともに、自らも適切な言葉遣いを心がけます。 【言語環境の向上】 生徒会活動三本柱の活動を活発化します。 【リーダー、フォロワーの育成】 道徳の時間を要としながら、あらゆる場面を通じて心の教育を進めます。 読書を通し、心を豊かにします。 【道徳教育の推進・朝読書の充実】 	<ul style="list-style-type: none"> さわやかなあいさつと服装で生活します。 生徒会活動三本柱（合唱、応援、奉仕）の継承、発展に努めます。 ルールやモラルを守って生活します。 朝読書の10分間を大切にします。 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭の中でもさわやかなあいさつを交わし合います。
	創り	<ul style="list-style-type: none"> 先人教育、キャリア教育、進路指導を通じて夢や誇り、志を育み、生徒が目標に向かって努力できるように努めます。 学校行事や体験、交流活動において、人と関わり合いながら主体的に取り組む経験を積ませます。 【体育祭、文化活動発表会、総合的な学習の時間（日新堂）等の充実】 「受け止め、認め、褒める」指導を励行し、生徒の自己肯定感、自己有用感の向上を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習や部活動等、夢や目標に向かって努力します。 日常生活や行事等で人との関わり合いを大切に生活します。 人の役に立てるように努力します。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの話をじっくりと聞き、子どもが夢や目標に向かって努力するよう支援します。
遅しく	挑み	<ul style="list-style-type: none"> 温かな人間関係を育む学年、学級経営を基盤に、いじめや不登校の未然防止に努め、早期発見、対応に努めます。 【アンケート実施】【年2回のいじめ防止週間】 (生徒会取組と連動) スマホ、ネットの被害から生徒を守る情報モラル指導を行います。 (生徒会取組と連動) 整理整頓され、心が通う安全、安心な校内環境の整備に努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> 間違いを認め合い、相手を尊重する学級をつくります。 いじめをしません。させません。 スマホやゲーム機など情報モラル、利用上のルールを守ります。(夜遅くは使用しません) しっかり清掃し、整理整頓された教室環境をつくります。 	<ul style="list-style-type: none"> スマートフォンや情報機器の利用について、家庭でルールを決めて守るよう取り組みます。
	楽しみつつづける生徒	<ul style="list-style-type: none"> HP・学校だより・メール・文書等により情報発信を行います。 小学校と連携を深め、一貫性のある指導を行います。【段階に応じた資質・能力の育成】 授業参観、学校運営協議会等を開催し、学校と家庭、地域の連携を深めます。 地域の活動や奉仕活動等、生徒が地域貢献するように積極的な働きかけをします。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域行事に積極的に参加します。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの様子を見てがんばりを認めていきます。 PTA活動にはできる範囲で参加、協力します。
環境づくり				
家庭地域連携				

